

標茶町地域おこし協力隊員募集要項

(標茶高校魅力化コーディネーター)

1. 募集背景

標茶町では、高齢化及び急激な少子化により地域力が低下し、地域経済の縮小が進むなど、将来への課題が山積しています。

今後、地域が持続可能な地域として存続していくためには、その地域で生活を共にし、地域活動に参加する担い手となる人材が必要となるため、地域力の維持・強化を図り、持続可能な地域づくりを進める地域おこし協力隊を募集します。

2. 募集人員

1名

3. 配属先の概要と設置方針・主な業務

■配属先（業務を円滑に行うために想定される勤務地）

標茶高等学校及び企画財政課企画調整係

■概要と設置方針

標茶町は釧路管内のほぼ中央に位置し、広大な土地を生かした農業を中心とする町です。釧路湿原国立公園と阿寒摩周国立公園、令和3年に新たに指定された厚岸霧多布昆布森国定公園を含め、二つの国立公園と国定公園を有する町は全国的にも稀有な存在であり、大自然に囲まれた貴重な動植物の生息地となっています。

この恵まれた自然環境で学ぶ町内唯一の高校である「標茶高校」は地域の宝ですが、少子化等の影響により生徒確保が大きな課題となっています。私たちは今、このピンチをチャンスに変え、全国から意欲ある生徒を受け入れることで、多様な生徒が交わり合う、より魅力的な教育環境へと進化させようとしています。

本プロジェクトの最大のミッションは、主に地域みらい留学での全国からの生徒募集を強力に推進すること。単に生徒を集めるだけではありません。学校・地域・全国の生徒を繋ぐハブとなり、親元を離れて学ぶ留学生の「第2の実家」となるようなホームステイ制度等を構築していただきます。

前例のないチャレンジを共に楽しみながら、地域の未来を創るコアメンバーを募集します。

4. 主な業務／標茶高校魅力化活動

①全国の若者に「届ける」（全国生徒募集プロモーション・広報）

- ・「地域みらい留学」への参画とファンづくり

東京や大阪等で開催される合同説明会でのプレゼンテーションやブース運営、町や事務局との連絡調整・エントリー管理をお任せします。

- ・リアルな魅力を伝えるPR

広報活動では、生徒たちが生き生きと学ぶ特色ある授業風景や、地域でのリアルな学びの姿についてInstagramメインに発信し、標茶町ならではの教育環境の魅力を全国に届けてください。

(※SNS等の日常発信は、着任当初は現在の高校の取り組みの「補助」からスタートし、ゆくゆくはあなた独自の視点を活かした情報発信も期待しています)

- ・出会いの場（体験ツアー等）の創出
進学検討中の親子を対象とした１泊２日等の標茶体験ツアーの企画・手配・アテンドや、オンライン座談会の企画進行を行います。

② 生徒の暮らしを「支える」（受け入れ基盤構築・生活伴走）

- ・「第２の実家」づくり（ホームステイ制度の共創・運用）
３連休等、長期休暇や病気療養の一時避難先となる「町内ホストファミリー」を開拓し、登録管理を行います。
- ・いざという時のセーフティネット（生徒への生活支援）
寮閉鎖時や体調不良時の病院送迎、宿泊先調整などの一次対応を行います。
- ・メンターとしての伴走： 教員でも親でもない斜めの関係として日々の相談に乗り、生徒の心の拠り所となってください。

③地域と学校を「つなぐ」（特色ある授業の支援・地域連携）

- ・地域資源×学びのコーディネート
探究学習等で協力してくれる地域のキーマンや企業を発掘。高校からの依頼に応じて教員と繋ぎ、特色ある授業の連絡調整を行います。
- ・コミュニティ・スクール運営サポート
学校運営協議会の事務局サポートを通じ、町全体で高校を応援する体制を作ります。

④協力隊員同士の連携・協働

⑤その他、高校や町と相談しながら標茶高校の魅力化および地域の活性化に資する幅広い活動にあなたのアイデアを活かせます。

5. 任期

令和８年１２月１日～令和９年３月３１日（予定）

※任用日は原則として令和８年１２月１日とし、応募者の状況等に応じて相談の上決めます。

※次年度以降の委嘱については、活動状況を勘案して最長３年を限度に更新できるものとします。

※町長は、隊員として相応しくないと判断した場合は、任用を取り消すことができるものとします。

6. 募集条件

- ①募集人員／１人
- ②雇用関係の有無／無し
- ③性別／問いません
- ④年齢／概ね２２歳以上６０歳程度まで
- ⑤居住地要件／３大都市圏内の都市地域または地方都市（条件不利地域は除く）にお住まいで、採用後標茶町に生活拠点を移し、採用日までに標茶町へ住民票を異動することができる方。
- ⑥普通自動車運転免許を持っていること（AT限定も可）
- ⑦パソコンでMicrosoftのWord、Excel、PowerPointやインターネットなど、基本的操作ができる方
- ⑧スマートフォン等によりSNSによる情報発信操作が可能な方

- ⑨心身ともに健康で、地域住民と協力しながら活性化活動に取り組む意欲がある方
- ⑩地域内の自治会等へ所属し、自治会活動へも積極的に参加できる方
- ⑪任期終了後に標茶町で起業するなど、定住する意欲がある方
- ⑫地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方

7. 委託業務経費等

①委託業務費

- ・人件費／月額 291,600 円（税込み）
- ・活動に要する経費／人件費と合わせて毎月支払い。

本業務に必要となる以下の経費については年額 1,400,000 円（税込み）を上限かつ予算の範囲内とします。初年度については下記のとおりではありません。

- ・旅費（イベント等参加旅費）
- ・需用費（消耗品・燃料費・取材費等）
- ・役務費（通信費等）
- ・使用料（車両借上料等）
- ・その他（負担金等）

②活動に要する経費（家賃補助）／申請に合わせて要綱により支払い

- ・住居については町内民間賃貸住宅と賃貸契約を締結する場合は 50,000 円を上限に、敷金・礼金等については 150,000 円を上限に補助金を交付します。
（標茶町地域おこし協力隊家賃等補助金交付要綱による）

参考※2026 年 11 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで 総額上限 2,281,000 円（税込み）
2026 年 12 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで 総額上限 1,846,000 円（税込み）

8. 雇用形態

①【委嘱形態／業務契約】

- ・標茶町と個人事業主として業務契約を締結し、その契約に基づいて業務を実施していただきます。よって、町とは雇用関係にないため、健康保険及び年金等のご自身で加入し、保険料等を負担いただくこととなります。
- ・規定の勤務時間の縛りや場所の拘束はありません。しかし、高校・役場・地域を結ぶ「ハブ」として機能するためには日常的な対話が不可欠です。「例えば、午前中は高校をメイン拠点としてコミュニケーションを取り、午後は役場で企画・調整業務を行う」といったように、両者を日常的に行き来する活動スタイルを想定しています。業務の性質上、学校の授業時間や行事（土日祝含む）に合わせた業務遂行が必要となる場合があります。
- ・月に 1 回、活動内容・時間・経費を含めた活動報告をしていただきます。
- ・業務の実施にあたり、業務担当員と最低週 1 回以上打ち合わせを実施していただき、標茶高校とも定例の打ち合わせを実施していただきます。
- ・地域おこし協力隊の活動に差し支えない範囲で、兼業を行うことができます。

②【待遇等】

- ・個人事業主としての委託業務となるためありません。

【応募手続】

①申込受付期間

令和8年10月16日（金）まで（必着）

※受付期間に関わらず、応募があり次第審査を行って採用を早める場合があります。

②申込方法

郵送または持参

※持参の場合は、土・日・祝日を除き午前9時から午後5時まで

③提出書類

別記様式第1号「標茶町地域おこし協力隊申込書（カラー写真付）」1部

※写真は3ヶ月前までのものを有効としますが、原則直近のものをご使用ください。

※提出書類は返却しませんのでご了承ください。

④申込・お問合せ先

〒088 - 2312

北海道川上郡標茶町川上4丁目2番地

標茶町役場 企画財政課 企画調整係「地域おこし協力隊募集係」

TEL 015-485-2111 FAX 015-485-4111

Eメール k_kikaku@town.shibecha.lg.jp（担当：山本）

【選考方法】

①1次選考…書類審査（標茶町地域おこし協力隊申込書）

②2次選考…個人面接（第1次選考合格者対象に対面または、オンラインで実施）

【結果通知】

1次選考結果については申込受付期間終了後、概ね5日程度で応募者全員に文書等で通知するものとし、合格者には2次選考の面接日時等を改めて通知します。

2次選考結果については面接審査後、概ね5日程度で文書等にて結果をお知らせします。

なお、応募にかかる経費（書類申請・面接）はすべて応募者の負担となります。

【その他】

①標茶町は、自然に恵まれたたいへん環境の良い町ですが、公共交通機関の利便性はよくありません。勤務以外の生活には自家用車をお持ちの方が便利です。

②前もって、標茶町及び地域の下見等を希望したい方は是非ご相談ください。

③その他募集に関するご質問等は、上記問合せ先にご確認ください。

9. 求める人材とサポート体制

■ 求める人物像（こんな方と働きたい！）

- ・教育現場での経験は必須ではありません。
- ・個人事業主として自己管理ができる方
- ・アントレプレナーシップ（起業家精神）

「どうすれば選ばれる学校になるか」を自ら考え、前例のないホームステイ制度などの立ち上げを面白がり、試行錯誤できる方。

- ・「半順応型」のスタンス： 学校を一方的に批判する「黒船」でも、雑用係になる「同化型」でもなく、学校文化をリスペクトしつつ外部の視点から共創できる方。
- ・リスク管理能力： 生徒の安全を最優先し、緊急時には独断を避けてチーム（学校・役場）にSOSを出せる冷静さを持てる方。

■ 万全のサポート体制

- ・孤立させないチーム体制： 学校と行政を繋ぐポジションは、双方の間に立って悩みを抱えやすい難しさがあります。だからこそ、町担当者と標茶高校担当者が強力なキーマンとなり、あなたをチームとしてしっかりサポートします。日常的な相談はもちろん、関係各所との調整で困ったときは私たちが矢面に立ってバックアップします。「最低週1回以上の定例ミーティング」も実施し、風通しの良い環境を整えています。